

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第43号
平成21年8月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ 東京聖徳学園 検索
http://www.seitoku.jp/

四月二十六日(日)から五月四日(月)まで、聖徳大学附属中学校・高等学校吹奏楽部は萩原副校長を団長に生徒五十六名が、ベルギーのニールペルトで開催された第五十七回ヨーロッパ青少年音楽祭に参加しました。

アジアからは本校のみの参加ということで、代表としてしっかりとした演奏ができるように、日々の練習にも熱が入りました。

附属中学校・高等学校 第五十七回ヨーロッパ青少年音楽祭で吹奏楽A部門優勝「グムラウデ(特別賞)」受賞

成田を出発し、パリ、ベルギーの市内見学や、町の吹奏楽団とのジョイントコンサートを行いました。

五月一日(金)、いよいよコンテストでの審査演奏を迎えました。この日の演奏で優勝できれば、夜に行われる優勝コンサートに出演できるとあって、顧問の藤先生のリハーサルにも熱がこもります。緊張の中、本校の演奏が始まりました。

演奏時間は二十五分。最後ははっぴを着ての演奏で、演奏が終わったとたん会場の観客が総立ちとなり大きな拍手を受けました。結果は吹奏楽A部門優勝。グムラウデという特別賞も受賞できました。

夜の優勝コンサートや「ハプニング」という、選抜されたバンドだけが出演できる演奏会にも参加することができました。また、

ニールペルトの町全体が音楽祭に協力しており市内のパレードでは、市民の方から熱烈な歓迎を受けました。音楽祭の開催中は世界中から参加したメンバーとの楽しい交流もあり、生徒たちの視野も大きく広がると同時に自分たちの演奏に自信を持つことができました。



教育連携に関する協定締結式



田中庸恵教育長(左)と川並弘昭理事長(右)

六月三日(水)、市川市教育委員会と聖徳大学との教育連携に関する協定締結式が、本学クリスタルホールにて行われました。市川市教育委員会からは田中庸恵教育長、古山弘志学校教育部次長、川添茂教育センター所長の三名が出席され、本学からは川並弘昭理事長・学長、川並弘純副理事長・副

学園長、松島鈞副学長、吉田眞言大学事務局長の四名が出席いたしました。締結式は、川並学長、田中教育長のあいさつから始まり、双方の参加者紹介の後、調印式が終始和やかな雰囲気の中で執り行われました。

■教員養成で連携を
あいさつでは、川並学長からは「心の教育」の重要性を述べるとともに、教員の養成について市川市教育委員会の協力を得たいと語られました。田中教育長からは昨年度策定した「市川

市教育振興計画」をこれから具現化していくにあたり、本学との協定を結ぶことをうれしく思うと述べられ、教員の成長や、教育の今日的課題への対応、幼稚園・小学校の連携など広い分野での研究、調査を共にしたいと語られました。

■学校教育上の諸課題の解決へ向けて
協定内容は、学校教育上の諸課題への対応、教員の養成および資質・能力の向上、生涯学習の推進を図ることが盛り込まれております。今後具体的には教職大学院の連携協力、学生ボラ

り、本学との協定は、市川市の不登校児童を対象とした家庭訪問を実施する事業に、本学の学生がボランティアで協力していただくことが発端となっています。今回の協定締結により、このような学生・生徒・児童間の交流のさらなる充実のもと、教員間の交流も深め、情報を交換することによる教育の充実など、さまざまな分野での連携により、お互いに発展していくことが期待されます。

市川市教育委員会との教育連携に関する協定を締結

市川市教育委員会との教育連携に関する協定を締結。第57回ヨーロッパ青少年音楽祭で吹奏楽A部門優勝「グムラウデ(特別賞)」受賞。地域活性化の秘訣がここに集合! 楽習フェスタ2009。卒業生・先輩 OGインタビュー 第3回。朝の読書タイムで考えをまとめる力の強化。入試関係行事のご案内。

INDEX

学園	1~2
大学院・大学・短大	2~4
幼児教育専門学校	3~5
附属中・高	1~5
聖徳中・高	5
小学校	5
幼稚園	6~7
インフォメーション	~8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新
聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。その後、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO 9001 (教育の質マネジメントシステム)
ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見、ご感想を下記サイトにて受け付けております。
http://www.seitoku.jp/gakuen/toiwasase/

9月5日(土) 聖徳大学新1号館・川並記念図書館 グランドオープン

聖徳教育の新たなキャンパスコアとなる大学新1号館。人にも環境にもやさしい大学であることを目指して、1号館には環境教育教材としても活用できる太陽光発電モジュール組込ガラススクリーンや熱負荷低減対策の屋上緑化、雨水などを再利用する中水システムなど、さまざまな環境への配慮や工夫が取り入れられています。充実の図書館と実習施設から「和」と「知」の創造が始まります。

聖徳学園シリーズコンサート No.1477
聖徳大学 第6回オペラ公演

W.A.モーツァルト
オペラ「フィガロの結婚」

指揮: 高橋大海
演出: 十川 稔
公演監督: 高 丈二

日時: 10月9日(金)
開演18:15 開場17:15
場所: 聖徳大学川並香順記念講堂
料金: 全席指定 2,000円
主催・お問い合わせ: 聖徳大学 047-365-1111

★ 文部科学省選定事業に 2件採択!! ★

本学は、学生を取り巻く諸課題を解決するために、さまざまな特色のある教育を行っております。今年度は、平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」(テーマB/学生支援推進プログラム)において、以下の2つのプログラムが選定されました。

【聖徳大学】
・社会の中の「わたし」発見プロジェクト
~時事問題を通して~

【聖徳大学短期大学部】
・学生生活を就職活動へ発展させるための総合的支援



聖徳学園菊水会ホームページへぜひアクセスしてください!!
URL : <http://www.seitoku.jp/dosorengokai>

第七回 評議員会開催

六月二十日(土)に、大学十号館十一階同窓会連合会議室において、聖徳学園菊水会第七回評議員会および懇親会が開催されました。

開会にあたり、川並弘昭聖徳学園菊水会長から「学園創立七十五周年記念式典を含め諸行事について皆さまの協力もあり、盛大に行うことができました。現在は、少子化等の影響で、学校法人は大変厳しい状況にあります。各学校の力が必要となりますのでご支援の程お願いいたします」とのあいさつがありました。

六月二十日(土)に、大学十号館十一階同窓会連合会議室において、聖徳学園菊水会第七回評議員会および懇親会が開催されました。

会議では、平成二十年度収支決算と事業報告および、平成二十一年度収支予算と事業計画について協議が行われました。

聖徳学園菊水会は本年度の計画として、卒業生へのアンケート調査の実施や、聖徳学園菊水会ホームページへ各同窓会会報の掲載および同窓生相互のコミュニケーションサイトの開設を計画しております。

さらに、今後とも同窓生とのつながりを支援していくため、聖徳学園菊水会は活動を続けていきます。

ミルズ・カレッジの幼児教育実習

ナヌー・クラーク氏、ポラ・ビュエル氏が講演

六月十五日(月)、新築された大学一号館の香順メディアホールにおいて、聖徳大学児童学研究所(所長・松浦信夫 児童学部教授)主催の「実践とカリキュラム」をテーマに講演されました。ミルズ・カレッジは一八五二年に設立された、西海岸を代表する私立女子大学で、本校就学前部の実践とカリキュラムをテーマに講演されました。ミルズ・カレッジは、一八五二年に設立された、西海岸を代表する私立女子大学で、本校就学前部の実践とカリキュラムをテーマに講演されました。

第一回講演会開催されました。講師は米国カリフォルニア州、ミルズ・カレッジ教育学部ナヌー・クラーク氏、ポラ・ビュエル氏で「ミルズ・カレッジ附属学校就学前部の実践とカリキュラム」をテーマに講演されました。

今回の講演では、実習生が幼児を指導してプロジェクト型活動を行う実習の様子が、実習生の撮った写真を交えて解説されました。実習生は大学生・大学院生で、一つのクラスに三、五人が配属され、クラス担任の下、週三、四回、半日ずつ、一年にわたって実習します。

学海外協定校の一つです。附属学校は、実習および研究のための施設として一九二六年にキャンパス内に設立されました。乳幼児部(四か月〜三歳)、就学前教育部(二歳半〜五歳)、初等部(五歳〜十一歳)から成り立ち、一クラスの定員は十六名から二十名です。

日本の幼稚園 保育所などでの実習とは期間、対象人数など異なりますが、学生は大変熱心に聴講していただきます。



左より、松浦教授、ポラ・ビュエル氏、通訳を担当した榎瑞希子大学院教職研究科教授、ナヌー・クラーク氏

附属幼稚園が「優良事業所表彰」受賞

聖徳大学附属幼稚園は、交通安全の重要性を深く認識し、職場における安全運転管理を積極的に推進し、交通事故防止に努めたことにより、松戸地区安全運転管理者協議会から「優良事業所表彰」を受けました。

その表彰式が六月十一日(木)、同協議会の平成二十一年度定期総会当日、千葉県西部防災センターにおいて行われ、附属幼稚園を代表して川並珠緒園長が、松戸警察署長より表彰状を受け取りました。

この表彰の推薦基準は、(1)安全運転管理者を選任して五年以上経過していること、(2)過去一年以内に当該事業所に所属する者が①ひき逃げ事故、②交通事故死亡事故、③無免許・飲酒などによる悪質重大事故、④運行管理義務違反により処罰を受けていないこと」となっており、日々の積み重ねが認められたといえます。



貴社は交通安全の重要性を深く認識し、職場における安全運転管理を積極的に推進し、交通事故防止に努められました。その功績は多大であります。ここに優良事業所として表彰します。

平成二十一年六月十一日

松戸警察署長 福田 知幸

松戸地区安全運転管理者協議会 会長 山崎 勝哉

入学生の教育・研究指導を担当する専任教員の紹介(その3)

(研究科長およびコース主任は除く。五十音順。)

 原本 憲子 准教授 教育方法実践研究 幼児教育総合実習 危機管理演習	 福田 弘 教授 教職・教員倫理演習 学校教育総合実習
 原 妃姿子 教授 生徒指導実践演習 学年・学級経営実践研究 地域学校事例研究	 宮本 友弘 准教授 教育方法基礎演習 学校教育総合実習 発達心理学演習
 松山 武士 教授 学校教育総合実習 幼保小連携教育実践演習 小幼・小中連携演習	 三上 裕三 教授 小学校教育課程事例研究 学校教育総合実習 組織管理マネジメント演習
 宮下 英雄 教授 学習指導事例研究 学習指導実践研究 学校教育総合実習	 藪中 征代 准教授 教育方法実践研究 幼児教育総合実習
 百瀬 定雄 准教授 教育方法事例研究 学習指導事例研究 学校教育総合実習	

■ 発表内容
 基本的な生活習慣の育成、母親の育児不安への対応、幼児の身体能力の向上、小学校における教員研修体制などについての現状分析、解決策などが発表された。

■ 協議内容
 参加した大学教員より院生に質問が行われ、担当した教員よりそれぞれまとめた講評が行われた。

■ これまでの流れ
 院生が四グループに分かれ、幼稚園教育の課題、小学校教育の課題について先行研究の分析、現場での実態把握を行った。(二回)その後解決策を検討し、プレゼンテーションの準備を行った。(三回)大学教員は、各グループに助言を行った。

教職大学院 教職研究科

教職大学院 ニュース

第3回

教職研究科FD公開授業と反省検討会

平成二十一年度より教職研究科が設置され、火、金、土曜日の夜間に授業が行われています。この教職研究科は、教職員としての高度な資質能力を養成し、教育の場でのリーダーの養成をしたり、学校経営の在り方を学び、経営者としての資質・能力を養うことを目指しています。このことを実現するため、理論と実践の融合した実学が学べるよう、実務家教員と研究者教員が連携した指導を行っており、どのように学びを進めていけばよいのかを模索しているところです。そこで、授業を公開し、研究会を行いました。皆さん、お

互いに暗中模索の状態にあるせいでしようか、大勢の先生が参加され、熱心な討論が行われました。

■ 科目名
 教育経営基礎演習

■ 公開日時
 平成二十一年 七月三日(金) 六限、七限

■ 担当教員
 森聖雨、牧昌見 三上裕三、塩美佐枝 徳永静江

■ 本授業の目的
 教育経営、学校経営、学級経営の在り方や現状とその改善点の認識を深め、他の教員に説明し助言できる。

■ 本日の内容
 学校教育の課題解決についてグループ発表を行う。

人気です！「キャンパス見学」



入学センター

「オープンキャンパスに行きたいけど、日程が合わない」「普段の聖徳が見てみたい」「じっくり相談したい」……こんな皆さんの声にお応えできなのが「キャンパス見学(予約制)」です。

「キャンパス見学」には三つのメリットがあります。

まず一つめは、オープンキャンパスとは異なり、「毎日実施」していること。ご希望の日時で予約を取ることが出来ます。部活などで忙しいこともあるかと思いますが、ぜひ都合の良い日時で聖徳を見に来て下さいね。

二つめのメリットは、「普段の聖徳」を見ることができるといふ点です。このキャンパス見学の最大の魅力でも

あります。学校の雰囲気や学生の様子、タイミングが良ければ授業の様子も見ることが出来るかもしれません。学校内は学生スタッフが案内をいたしますので、生の声を聞きながら、楽しく聖徳のキャンパスを見ていただくことが出来ます。

そして三つめのメリットは、「じっくり相談ができる」こと。相談は専門のアドバイザー(入学センター職員)が行います。時間や周りを気にせずに相談ができるので、疑問点や不安なことはせつかくこの機会に全て解消してしましましょう。

いかがでしょうか、キャンパス見学。高校生や保護者の方、聖徳の受験を考えている方、大歓迎です。もちろん、お友達と一緒に来ていただいても構いません。まずは、聖徳大学入学センターまでお電話ください。みなさんのご来校、お待ちしております！

TEL 0120-665531
聖徳大学 入学センター

昼と夜のオープンキャンパス開催

平成二十一年度も、昨年度から好評を得ている昼と夜のオープンキャンパスを実施しています。参加者は高校生、短大生、大学生、



専門学校

社会人、主婦と年齢層の幅があることが特徴です。そのため、今年

は受験生に合わせ開始時間を回ごとに変わっております。

昼のオープンキャンパスは、体験授業、在校生と教職員とのティータイムを進め、学生スタッフのアトラクションでは、日ごろの授業成果が発揮され、保護者を目指す学生の姿を見ることができ好評を得ております。

「はじめのせいせいにしろ」をキャッチフレーズに、聖徳大学幼児教育専門学校の魅力を感じていただける充実した企画を考えていきます。

「はじめのせいせいにしろ」をキャッチフレーズに、聖徳大学幼児教育専門学校の魅力を感じていただける充実した企画を考えていきます。

「はじめのせいせいにしろ」をキャッチフレーズに、聖徳大学幼児教育専門学校の魅力を感じていただける充実した企画を考えていきます。

「キャリアスタディ」で授業参観・保護者懇談会を実施

六月十九日(金)、短期大学部総合文化学科では「キャリアスタディ」の授業の一環として、授業参観お



総合文化学科

よび保護者懇談会を実施しました。

授業参観では、一年生が自分の夢(ドリームプラン)を発表し、それを保護者にご覧いただきました。卒業証書を手にした時どんな自分でありたいか、それを表現するためにいつまでに何をするか、ということを一

人ずつ皆の前で約一分発表します。「ホテル関係の仕事に就きたい」「資格をたくさん取りたい」「自立した女性になりたい」「自信が持てるようになりたい」など、学生たちは自分の夢を堂々と披露してくれました。

キャリア教育を徹底するため、今回より学生全員がフォーマルスーツを着用しました。「緊張したけれど、逃げ出さないで発表してよかった」という感想が多く聞かれ、これから始まる就職活動の第一歩となったよ

うです。保護者からは、「娘の発表だけでなく、たくさんの発表が聞いてよかった」「短大での様子がよく分かった」という感想が寄せられました。

続く保護者懇談会では、キャリア支援室の協力を得て、今後の就職活動について説明し、さらに担任による個別相談も実施しました。昨今の厳しい就職状況を反映してか、就職について、熱心に質問する保護者が多く、大変有意義な会となりました。

今回は、主に体験型のイベントを中心に回りましたが、このほかにも本学客員教授の毒蝋三太夫さんによる講演、巨人軍お宝展、まちづくりを奮闘する人々による実践発表会などが行われ、期間中に全てを回ることはできないほどで、まさにまちづくりイベントのオールスターのようでした。

大杉が行く! シリーズ No.2

新米広報

地域活性化の秘訣がここに集合! 楽習フェスタ2009

生涯学習を通じたまちづくりを研究している、聖徳大学生涯学習研究所(所長 福留強 人文学部生涯教育文化学科教授)は、六月十三日(土)・十四日(日)の二日間、本学生涯学習社会貢献センター(大学十号館)を会場に、その研究成果を発表する祭典「楽習フェスタ2009」(第十一回生涯学習フォーラム)を開催しました。松戸市はもちろん、全国各地のまちづくりの熱気を体感するために、企画渉外課・大杉一郎が行ってきました。



① できあがったエコバックでフェスタへGO!

まず向かったのは、「エコバックデザイン」のコーナー。生涯教育文化学科の学生スタッフに、かたつむりなどさまざまな絵が彫られた消しゴムはんこを手渡されると、布のバックにひたすらペタン、ペタン。親子で懸命に押しながら楽しむ姿が多く見られました。

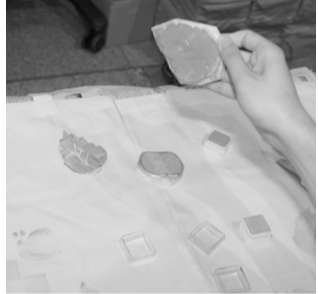
③ 昔を味わう

染色で集中力を使った後は、体をほぐすために「伝承遊びゾーン」へ。ここでも学生スタッフにレクチャーを受けつつ、けん玉に挑戦。なかなか玉がのらず、三十回目をやっと成功。そんな私を尻目に、ちびっ子たちは失敗することを恐れないからなのか、スイスイ成功させていく。右側に見える手が私です。

⑤ 香りを味わう

香り漂うジュエルが入ったカップにフラワーを飾る「フレグランスフラワージュエル作り」。教えてくれたのはなんと小学二年生の子どもの店長。香りの素とジュエルの素と水カップに入れて、固形になるまでひたすら混ぜます。香りは「月」の香りをチョイス。実は、このジュエルの素は、紙おむつの固形剤と同じだとか。ひと味も、ふた味も変わった生け花体験でした。

② アートを味わう



次に向かったのは、「聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)」の生涯学習の体験講座「アルティンジェレ」染色技術。具体的には、生地花柄の型紙を重ね、色を塗ります。特に、花や葉の色にグラデーションをつけるのが難しく、まず絵柄の縁に沿って染料を濃く塗り、濃く塗った部分を筆で内側へそと滑らせるようにして、ぼかしていきます。常に満席状態で、講師が走り回りながらレクチャーをしていたのが印象的でした。

④ 地元を味わう



お腹がすいたので、「全国地域じまん博覧会」の会場へ。近くにあっても、意外と食べる機会がない地元の味に会えるのも、楽習フェスタならではの、松戸市小金

⑥ 全国を味わう

今回の目玉の一つでもある「まんじゅう茶ミット」の会場へ。ここでは、日本人に最も親しみのあるお菓子「おまんじゅう」を使ってまちおこしを目指す市民グループが、投票形式で激突。全部で十三種類。厳正な試食の結果、私は埼玉県日高市「キムチまんじゅう」に一票。コンビニで売っているピザまんのような濃厚なうまみ特徴。優勝は、「海がめもかえる町」として有名な福岡県岡垣町の「にんじん饅頭」。皮からほんのりにんじんの風味と、さつまいもあんがマッチしてほどよい甘さを演出していました。



北海道研修(学外研修Ⅱ)を通じて



短期大学部を対象とした北海道研修(学外研修Ⅱ)が、六月八日(月)～十四日(日)、二班(六月二十二日(月)～二十八日(日))とそれぞれ行われました。今回の学外研修では、一年次に学んだことを基本に、規則正しい生活、集団生活に必要な「和の精神」を学ぶことが大きな目的です。札幌、温根湯、川湯、十勝川、登別、定山溪と舞台を移す一週間におよぶ研修では、普段天気が崩れやすい襟裳岬や摩周湖でも天候に恵まれきれいな景色を見ることができ、北海道の自然あ



定山溪 章月グランドホテル 藤井料理長



聖徳大学 短期大学部様 有献立

- ・前菜(生魚、和風)
- ・主菜(北海道産、和風)
- ・副菜(和風)
- ・デザート(和風)
- ・お茶(和風)

料理長 藤井 章月 謹言
平成二十一年六月十三日

ふれる観光地や人とのふれあいを通じて、学生一人ひとりが精神的に成長する貴重な体験になったのではないのでしょうか。今回は各ホテル料理長より献立の説明を受け、郷土料理に対する認識を深めると同時に、近い将来母親になった時の食育の話なども伺うことができました。これから社会に飛び立つ人材として、この経験を忘れずに思いやりのある女性へと成長してほしいと願っています。

卒業生・先輩

OG インタビュー

第3回

就職先
キッズニア東京
(株式会社 キップンティージャパン)

希望の会社に就職しよう!

キッズニアは子どもたちが擬似的な職業体験をする場所です。そして体験を通じて、社会の仕組み、マナー、将来展望、そして憧れている職業を実感してもらい、夢を広げることが出来ます。今回はそのようなエデュテインメント(エデュケーション+エンタテインメント)施設、つまり楽しみながら学ぶ場所に就職し、活躍している児童学科卒業の稲葉愛さんと現代ビジネス学科(現・女性キャリア学科)でインターンシップ中の西村葵さん、山口智美さんにお話を伺いました。



2007年3月卒業
人文学部 児童学科
小学校幼稚園教員養成コース
稲葉 愛さん

質問 仕事内容は

【稲葉】私は現在、人事総務部に所属し、主な業務はアルバイト採用です。中でも採用説明会、その司会進行、面接も担当しています。キツ



人文学部 現代ビジネス学科
(現・女性キャリア学科)
3年在籍
西村 葵さん

質問 インター

【山口】インターンシップでは、現在は施設内のカーエリアを担当しています。カーエリアは、運転免許試験場、レンタカー、カーライフサポートセンター、ガソリン



人文学部 現代ビジネス学科
(現・女性キャリア学科)
3年在籍
山口智美さん

【稲葉】私は、小学校の先生になりたくて児童学科の小学校・幼稚園教員養成コース(以下「小幼コース」)に入学しました。教育実習に行き、私の中で変化が起こりました。

図工の得意な子、音楽や体育が得意な子もたくさんいましたが、そのような科目に限定されることなく子どもたちの学ぶ姿を見たいと思うようになりました。そんな時、キツザニアを知り、就職しました。

質問 インター

【稲葉】採用したアルバイトの方から、「今日こんなことがありました」と報告を受けるのがとても楽しく、うれしく感じます。

【山口】私は、現場でアクティビティ(職業体験)に参加している子どもたちから「楽しかった」と言葉ももらったり、担当している業務の中で、「期待されている」と感じるときに、うれしく感じます。

【西村】私は、アクティビティに参加している子どもだけでなく、保護者の方から「ありがとうございました」と言葉をいただいたり、リピーターの子どもに「前とは違って楽しかった」と言っ

【西村】私は、アクティビティに参加している子どもだけでなく、保護者の方から「ありがとうございました」と言葉をいただいたり、リピーターの子どもの「前とは違って楽しかった」と言っ



稲葉 愛さん



山口智美さん



西村 葵さん

用語解説

インターンシップ

企業・自治体などで、一定期間(女性キャリア学科では約半年間)の実務研修を受け、卒業後社会人になること、働くことの意味と現実を理解します。

質問 勉強以外でやってあげ

【稲葉】年齢や性別を問わず、自分と違う環境の人との交流を持つてあげばよかったです。

【西村】実習の前に自己分析をしておくと良いと思います。自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

【山口】最後に一言

自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

【山口】最後に一言

自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

まる前は授業で習ったことしか知りませんでした。現場で働いて分かることのほうが多いと感じています。

【稲葉】実は、私は、新卒で四月からキツザニアに入社したわけではなく、四月から十月までアルバイトとして勤務をしていました。大学四年の時、正社員としての就職先が決まっていた。そんな時、学校でキツザニアの説明を聞く機会があり衝撃をうけました。内定をいただいた会社で正社員として働くか、アルバイトだけキツザニアで働くか、すごく悩みました。そして最後にはアルバイトでもいいからキツザニアに入りたいと思いました。

ある先輩から、自分のペースで就職活動をすればいいといわれました。自分は何をしたいのかをしっかりと持てば、結果は後からついてくるともいわれました。

自分の考えに、ぶれない軸、芯を早く見つける、目標とする人物像を見つけると良いと思います。

今思えば、学校で、キツザニアの説明を聞く機会があったことは、本当に大きなチャンスでした。

自分のやりたいことを第一に職業を選択したほうが良いと思います。

【山口】最後に一言

自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

【山口】最後に一言

自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

【山口】最後に一言

自分はどんな人間なのか、何をやりたいかを見つけておかないと、どんな時間だけが過ぎてしまいます。

幼児教育専門学校

第四十八回保育表現研究発表会 動きと画像のコラボレーション



行のあいさつで会が始まりました。

国際会議も可能な新しい舞台は、最新の機材が設置されており、新しい取り組みとして照明の代わりにスクリーンを活用し、動きと画像のコラボレーションで表現しました。また、舞台と客席との一体感があり作品一つ一つに温かい拍手をいただき、会場全体で一つの作品を表現しているように感じられました。

第四十八回保育表現研究発表会が七月四日(土)、四月に竣工された大学一号館の香順メディアホールで開催されました。

発表会当日は、大学、短期大学部講師の先生方をはじめ、多くの保護者の来場いただき、川並弘純学校長代

二年生はこの発表に向け、専門学校四十八年の歴史を振り返り、この保育表現研究発表会に対する諸先輩の

附属中学校・高等学校

小笠原流礼法宗家の授業 なぜ、礼法が必要なのか



入学間もない四月二十二日(水)に中学・高校の一年生を対象に、小笠原流礼法御宗家小笠原敬承斎先生の授業が行われました。

当日は、ほとんどのクラスがまだ礼法の授業を受けていないので、授業内容は年齢に合わせ、なぜ、今の時代に礼法が必要なのかをお話してくださいました。

授業後に生徒に書いた感想文の一部を紹介しますと、中学生の扇元遙さんは「先生が授業を開始した時から何かオーラが違いました。何をしても女性らしい気品があり、礼法をきちんと学べば、私もそのような人になれるのかなと思いました。先生の話を聞いていて確実に心が穏やかになった気がします。『相手への思いやり』というコトバが私はとても好きになりました」と感想を述べています。

また、高校生の清水智美さんは、「御宗家のお話を聞いて、私は今まで何気なくしていたことを、これからは意識して、心から美しい女性になるために、しっかりと勉強して小笠原流礼法を身に付けたい。そして、心からきれいな女性になりたい」と述べていました。

今回の授業を通して生徒たちは、小笠原流礼法は、単にマナーを学ぶことだけではなく、他人に対しての心を学ぶ授業であるということ、そして、聖徳学園の建学の精神の基本にある「相手を大切にすること」を学ぶ大切になります。今回の御宗家のお話は、生徒の中に、春の風のような爽やかな心を、残しました。

聖徳中学校・高等学校

SFCで学習法を伝授

四月十四日(火)、聖徳中学校・聖徳高等学校の新入生を対象としたSFC(Senior Festivals' Camp)が「茨城県立中央青年の家」でスタートしました。

結団式で、長野校長先生から「長野式復習法」を伝授していただいたのはじめ、三泊四日の間、生徒たちは各教科担当から「聖徳流学習法」を学び、その後の自学自習の時間は全員が真剣に学習に取り組みました。しん



とした学習室で鉛筆のカツという音だけが響いていたのが印象的でした。また、今回のSFCでは、学習だけではなく「思いやりの心」「なぜ学ぶのか」「夢をもとう」をテーマとした講話の時間を設けました。いずれの時間も生徒たちは熱心にメモを取りながらしっかりと話を聞いていました。

解団式では、生徒たちがこの合宿で学んだことやこれからの学校生活の抱負を発表する場が設けられ、生徒の一人は「今回のSFCでは、勉強の仕方やその意義、夢や目標を持つことの大切さ、自分で壁をつくらないことを学びました。また、これからはあいさつを心掛け思いやりの気持ちを大切にして立派な聖徳生になりたいと思います」と述べていました。

受験生対象イベント始まる

五月三十日(土)、今年最初の受験生対象イベントである「授業見学会」が開かれました。学校生活の最重要事項の授業を見ていただくことは、受験生に入学後の自分の姿を想像してもらい、同時に本校の教育活動および教育環境を知っていただく良い機会の一つです。

第一回目の今回は、昨年度の二倍の小中学生および保護者の方が来校されました。授業見学会には、教室の入口に授業内容・私の教育活動・プロフィール・来

附属小学校

朝の読書タイムで 考えをまとめる力の強化

附属小学校では今年、各クラス四月から六月いっぱいまでは朝の十分間を読書タイムとしました。

八時二十分近くなるとスピーカーから「ペールギュント 朝より」の音楽が流れま



す。この曲が始まりの合図です。児童同士のおしゃべりはピタッと止まり、一人ひとりが思い思いの一冊を机の上に広げます。物語を読む子、図鑑を広げて写真に見入る子、スポーツのテクニック本を読む子、絵本を楽しむ子など、さまざまなジャンルの本を児童たちは読んでいます。

一年生はまだ自分で読書をするのが難しい子もいるので、担任教諭による読み聞かせをしています。担任は日替わりで一冊ずつ選び、声の調子や表情を豊かに変化させながら読み聞かせをします。一年生はドキドキの表情を浮かべながら、絵本に釘づ

校外学習で上級生と 下級生のつながり強化

本校では毎年六月に長野県佐久市にある「かすが荘」において、校外学習を行っています。三・四年生による第一班、二・五年生による第



二班、一・六年生による第三班に分かれ、それぞれの発達段階に応じた集団宿泊活動を行います。今年度は幸いにも天候にたいへん恵まれ、飯盒炊爨やキャンプファイヤーなどすべての班で行うことができました。

本校の校外学習の最大の特徴は、「明和班」のつながりの強さにあります。校外学習の行事や食事の準備などは縦割り班である「明和班」の上級生が行います。普段の学校生活においても「明和班活動」が日常的に行われているので、上級生はこのような場面でもいつも通りの温かさで下級生のお世話をすることができました。キャンプファイヤーでは上級生が下級生の手を握り、一緒にフォークダンス



私たちが読書活動を通じて育てたいのは、①豊かな情操、②本の活用力、③本の内容から自分の考えをまとめる力、④情報の価値を見極める力などです。こうした力を育てるためには、それぞれ何らかの手立てを講じる必要がありますが、それとは別に、これらの力を育てる土壌として「さまざまな種類の、多くの本を読む経験を積んでいくこと」がまず大切になってきます。そのためにこの朝の読書タイムはとても有効です。読む本は何でもよく、「感想文を書く」などの課題もなければ人物の心情を問われることもありません。「ただ読むだけ」…これを毎日続けることにこそ、意義があるといえます。

本に親しむ活動をこれからも大切にしていきたいと思っています。

を踊るなど、大変仲の良い様子も見られました。

また、今年度は新たな取り組みとして六年生が「富岡製糸場」を見学しました。世界遺産の候補地となっているこの施設を、地元ガイドさんが丁寧に案内してくださいました。歴史の重みを漂わせる建物を見ながら、当時の様子を聞くことができたので、とても深みのある校外学習となりました。

幼稚園短信

夏のおそびで一番お気にいりはプールおそび!

多摩中央幼稚園

七月の声を聞くと、園児たちは「先生、もう水着を持ってきていいですか」「いつプールを出すの」「早くプールおそびしたいな」と、プールに入れる日を今か今かと首を長くしています。

園庭に大きな組み立て式のプールが二基、そして未就園児のための小さなプールが並ぶと、もう園児たちはプールサイドに集まって、早速ちよっぴり水をかけたり、水面をたたいたり「水あそび」が始まります。中にはスモック姿のままプールに入ろうとする園児に教師が慌てさせられることもよくあります。

天候、気温そして水温の状態を考えて「今日はプールに入れますよ」の声に、園児たちは色や形がさまざまな思い思いの水着で園庭に飛び出していきます。



ほぐし、その後先生たちが作るホースの噴水で体をしめらせて、プールに入ります。水のかけっこで、その標的は先生たちです。先生たちは髪の毛までびしょびしょです。浅い水の中ではビーチボールを持ってばた足をしたり、先生の持つフープをくぐったり、手製のペットボトルで作ったじょうろで遊んだり、水中で目をあけてのあめ玉宝探しをしたりと、色々なおそびに夢中になって、「少しあがってお休みしましょう」の声も聞こえないでいる園児たちです。

特に夏期保育では、プールサイドやペラペラでひと休みをしながら、おやつをすいか、とうもろこし、ぶどうなどをほおばっている園児たちの顔は本当に満足そうです。

園児たちの大好きな「たけのこ体操」や、いつもリズムあそびを楽しんでいる「サンサン体操」などで体を

同窓会 和香竹会

みんなで楽しくティータイム

多摩中央幼稚園

毎年小学校一年生から六年生までの卒業生に案内を出し、同窓会を開催しています。

今年、六月二十日(土)に、一年生から六年生までの百八十五名の卒業生が懐かしく、楽しいひとときを過ごすことができました。来賓としてご参加の以前に勤務されていた先生方やお手伝いとして来ていただいた前年度の松組幹事さんとともに、一部はあいさつ紹介の部、二部はたのしみ



ましよう、三部はティータイムとして友達や先生と楽しく過ごすことができました。

ゲームは五つのゲームを行い、一年生は元担任と玉入れで競い合いました。他に、ナンバークール、王様じゃんけん、ビンゴ、カードゲームを行いました。どのゲームにも幹事さんや職員も楽しく参加することができました。一年生は自分たちで表紙を描いた卒園アルバムを手に大喜びでした。会が終わる園庭で遊ぶ子どもたちを見ると、まるで園児に戻ったかのように元気いっぱい遊んでいました。とても懐かしく昔を思い出すことができた「和香竹会」になりました。

おじいさまおばあさまの会を終えて

附属第三幼稚園

六月十日(水)、第三幼稚園ホールにて「おじいさまおばあさまの会」が行われました。

数日前より園児たちから「今度はおじいちゃんたちが来る日だね?」「楽しみにしている」と、楽しみにしている様子をうかがうことができました。

当日は曇り空でしたが、暑くもなく寒くもなく、外出にはちょうど良い天気の中、二百一名もの参加がありました。中には、不自由な身体をおしての来園の方もいらつしやるなど、園児たちの発表を心待ちにしてることが伝わってきました。また、遠方より来られた祖父母の方で「昨日来て泊まっています」と、うれしそうに話し掛けてきた方もいらつしやいました。

会には園長先生のお話に、祖父母の方々は熱心に耳を傾け、時には笑ったり和やかなスタートとなりました。園児たちの演技は五歳児

土曜日はママとみんなと幼稚園

(園庭開放)

附属第二幼稚園

幼稚園では、時代に対応して地域に開かれた幼稚園として未就園児母子の子育て支援の推進を目指しております。

二歳児学級にこころリズムも組、預かり保育(ドリムキッズ)、親子講座(応援します!あなたの子育て)、園庭開放を実施し定着してきました。特に月一回の園庭開放には母親だけでなく、父親が在園児はもちろんです。未就園児、小学生も伴っての参加が年々増えてうれしく思います。

六月の開放日には、三八組の親子が参加し大盛況でした。みんなで元気いっぱい歌を歌ったり、出席を取った後に製作あそびをしました。今回は、折り紙遊びを取り入れ、季節に合わせたアジサイの花や、かたつむりを折って壁飾りを作

つて楽しみました。



中、二百一名もの参加がありました。中には、不自由な身体をおしての来園の方もいらつしやるなど、園児たちの発表を心待ちにしてることが伝わってきました。また、遠方より来られた祖父母の方で「昨日来て泊まっています」と、うれしそうに話し掛けてきた方もいらつしやいました。会には園長先生のお話に、祖父母の方々は熱心に耳を傾け、時には笑ったり和やかなスタートとなりました。園児たちの演技は五歳児

歌って! 踊って! 生活発表会

附属幼稚園

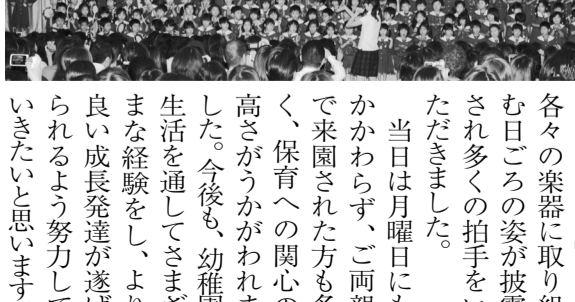
六月二十二日(月)に生活発表会が行われました。友達と一緒に歌を歌ったり合奏をしたり、リズムに合わせて身体を動かして表現する姿をご家族の方に見ていただくとうれしいです。

生活発表会の三日前には「おじいさまおばあさまの会」があり、四百八十名を越す祖父母の方々に見ていただいたばかりでしたが、今回は、お父様お母様に見ていただくのと朝からとても楽しみにしていました。

三歳児松組は、「ねずみくんのチョコッキ」のリズムあそびをしました。入園して二ヶ月余り、ステージにありがたくさんのお客様を前に元気いっぱい踊る園児たちになってしまいう園児など

しまう方も見られました。日ごろの姿からは想像つかない身体表現やせりふのやりとり、目を丸くして真剣に見入り、時には感嘆の声も上がるほどでした。それぞれの発表が終わるたびに盛大な拍手をしてくださり、園児たちはとても満足して自信に満ちた表情を浮かべていました。

会が終わると祖父母の方は全園児が作った花道の中を歩き玄関へ。その際、園児たちと握手をしてくださったり、「ありがとう」と言葉をかけてくださる姿が多く見られました。核家族が増え、祖父母との生活経験や交流が少ない時代ですが、「おじいさまおばあさまの会」を通して、園児たちのお年寄りに対する優しさ、尊敬、いたわりの気持ちが生み出されることを願っています。



最後に「世界中の子どもたちが」の歌に続き、合奏「星条旗よ永遠なれ」では、各々の楽器に取り組みむ日ごろの姿が披露され多くの拍手をいただきました。

当日は月曜日にもかかわらず、ご両親で来園された方も多く、保育への関心の高さがうかがわれました。今後、幼稚園生活を通してさまざまな経験をし、より良い成長発達が遂げられるよう努力していきたいと思

一泊二日のお泊り会

三田幼稚園

年長組は一学期も終わり、夏休みに入った日から一泊で箱根へ行ってきました。出発前には不安の色を隠さない園児たちもいますが、思いを決めてバスに乗り込み出発です。首都高速から東名高速、小田原厚木道路と進むうち景色はどんどん変わり、



箱根新道では木々に囲まれた道を通り、山や時折見える相模湾などに感激して箱根に到着です。やすらぎの森では緑いっぱいの広場での自然観察や宝探し、森のふれあい館では昆虫を見たり触れたりしながら自然の大切さに気付く良いきっかけとなります。宿泊は富士箱根ランド。幼稚園の栄養士の先生の献立を料理長さんやスタッフの皆さまが作ってくださる夕食を済ませ、キャンプファイヤーや花火大会を楽しみ、みんな布団を敷きおやすみなさい。シクシク泣いてしまう園児も見られました。翌日は元気いっぱいのおはようございますのあいさつから始まり、その

同窓会 年に一度の同窓会 三田幼稚園 五月の風爽やかな第三土曜日に三田幼稚園の同窓会が行われました。同窓会には「なごみ(和三)会」と名前がついていますが、小学生にはやはり、同窓会という呼び方が浸透してしまいが、いつかは「なごみ会」という名称が卒園生に親しまれるようにしていきたいと思っています。今年の「なごみ会」には二百三名の(一年七十六名、二年五十七名、三年三十二名、四年二十二名、五年十名、六年六名参加)の参加者がありました。

懐かしい友達や先生との話をしている卒園生の顔は昔の面影が出てくるひとときでもあります。昔は泣いていたのよ「えっ!? そうだったっけ?」あんなこともこんなこともあったねと、「おもいでアルバム」の歌のように色々と話が盛り上がり、十月の運動会や、十一月の聖徳にこにこまつりでの再会を約束して「なごみ会」はお開きとなりました。卒園生の健康と活躍、健やかな成長を祈りつつ、卒園生を見送る教職員でした。



日本の伝統「盆踊り」 八王子中央幼稚園

毎年七月下旬から八月月上旬にかけて日本古来の盆踊りを行っています。午前中は幼稚園で遊び、降園後の夕方に在園生はもちろん、保護者の方々にも浴衣や甚平姿で参加していただく夏の楽しい行事の一つです。園庭にやぐらを組み、手



子で踊ったり、保護者と卒園生で踊ったりと、楽しんだ後は、愛宕太鼓さんのアトラクションがあったり、男性職員が中心になって行う花火大会があります。園児は花火を、踊りより、太鼓より楽しみにしています。打ち上げ花火は夜空に大きな花が咲いたようになり、風車はくるくる回り光の輪を作り、先生方の手持ち花火は大きな龍の動きのように見えたりと、園児たちは目を見張り感嘆の声をあげ、しばし夢心地の姿です。そして、最後は、ナイアガラの水です。光の滝は、園児たちに歓声と驚きを与えとても印象深いようです。日本の夏の夜の風物詩を楽しんでいます。

日は帰れることも楽しみですが、芦ノ湖湖上遊覧を楽しみ、水族館で海水魚と淡水魚、アザラシなどを見学した後、昼食をいただき、楽しかった箱根を後にします。帰りのバスの中はみんなぐっすりお昼寝をしながら幼稚園で待っていてくれる保護者の元に帰ります。一人でもんでも頑張ろうという気持ちや友達と協力する自主自立の気持ちも伸びる一泊二日です。

懐かしい幼稚園 一年に一度、小学校一年生から六年生までの卒園生が幼稚園に集まる同窓会「わかば会」が、六月六日(土)に行われしました。百八十六名の卒園生が遊びに来てくれました。六年生が九名も参加し、例年より活発でした。久しぶりの幼稚園というところで、少し恥ずかしく感じている卒園生や、「先生!!」と走り寄ってくる一年生、「○○ちゃん久しぶりだね」と

と、友達同士で喜び合っているさまさま姿が見られ、とてもにぎやかな会になりました。一年生も、急にお兄さんお姉さんになったように思えて成長を感じました。会の中では、懐かしい園歌やおとまり会で歌った「友達賛歌」を元気いっぱい歌い、猛獣狩りゲームやジャンケン列車、カードゲームなど、幼稚園で遊んだゲームを行い、大盛り上がりでした。また、全員で踊ったフォークダンスでは、大きな掛け声を掛け、息を切らしな

話をしていいる卒園生の顔は昔の面影が出てくるひとときでもあります。昔は泣いていたのよ「えっ!? そうだったっけ?」あんなこともこんなこともあったねと、「おもいでアルバム」の歌のように色々と話が盛り上がり、十月の運動会や、十一月の聖徳にこにこまつりでの再会を約束して「なごみ会」はお開きとなりました。卒園生の健康と活躍、健やかな成長を祈りつつ、卒園生を見送る教職員でした。



今年度は、今年度初めての親学講座が開講されました。講師は本学短期大学部保育科教授の近内愛子先生で、「親とは何か」という演題で一時間話していただきました。二、三、四、五歳児対象の四十一名のお母様が参加しました。

親学講座「応援します。あなたの子育て」 附属浦安幼稚園

今年度は「応援します。あなたの子育て」の絵入りカードを受付で渡し、当日スタンプを押し、次回にもこのカードを持参していただくことになりました。



講座が始まると、会場内の参加者の中には先生のお話を熱心にメモしながら、真剣な顔でうなずいたり、時には笑い声があつたりしました。また、お預りできる未就園児のお子様は他の部屋で預ること、安心して受講していただきました。

これに機会に、この講座の中でお母様の友達の輪が広がり、地域の方にもより一層一人でも多くの方に浦安幼稚園に来て園を理解していただき、種々の行事に参加できるように環境を整えていきたいと思っています。

同窓会 知水会 人形劇団が登場 浦安幼稚園の卒園者の「知水会」は六月十三日(土)に行われしました。

今年で第五回の同窓会、一年生から五年生の小学生が卒園した時とは違う表情で受付し、中には職員室に来て「先生、こんにちは」と頭を下げ、一段と成長した顔であ

いらつしてました。ホールに一同集まったところで、入園時が一番初めに習った園歌を歌いました。卒園生は忘れずに歌ってくれたのでうれし限りでした。次に退職された大山先生(旧姓進藤)、小出先生のあいさつ、最後はお待ちかねの本学短期大学部保育科講師の掃守純一郎先生の率いる人形劇団の公演でした。

から踊る姿が見られました。その後、休息をとりながらおやつをいただき、先生方と懐かしい話や近況報告をしたり、とても楽しい時間でした。「先生、また来年も来ます!!」と、笑顔で帰って行く姿に頼もしさを感じました。また、毎年同窓会を楽しみにたくさんの卒園生が来てくれることにうれしさを感じています。

ウレタン人形を使つての軽快なリズムに合わせて踊り、ゲームとマジックをミックスしたコント、最後に人形劇を観ました。楽しい観劇が終わり、学年に別れて懐かしい先生や友達とティータイムのひとときです。ゲームをしたり、歌を歌ったり、思い出しに花を咲かせ、和やかな雰囲気でした。帰る時は「また来るね、子ども祭、絶対来るからね」と



来年、成長した同窓生と会えることを期待し、今年の「知水会」を終えました。

入試関係行事のご案内

■ 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ:0120-66-5531

オープンキャンパス ▶8月2日[日] ▶8月22日[土] ▶9月20日[日] ▶10月11日[日]
▶11月15日[日] ▶12月20日[日] **入学説明会** ▶11月7日[土]・8日[日]

出張!オープンキャンパス in 新潟▶8月30日[日] チサン ホテル & コンファレンスセンター 新潟 4F
大学の学び内容紹介、学生とのフリートークコーナー、キャンパス紹介など
松戸キャンパスでのオープンキャンパスの内容を体験できます。

■ 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ:047-365-1200

入学説明会 ▶8月23日[日] ▶9月27日[日] ▶11月29日[日] ▶12月以降も実施

■ 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ:03-5476-8811

オープンキャンパス ▶8月4日[火] ▶8月29日[土] ▶9月26日[土] ▶11月3日[火・祝]
13:00~15:00 10:00~12:00 10:00~12:00 10:00~14:00
▶平成22年1月16日[土] ▶2月13日[土]
10:00~12:00 10:00~12:00 [文化祭と同時開催のため
個別相談のみ]

夜間オープンキャンパス ▶10月6日[火] ▶11月19日[木] ▶12月4日[金]
20:00~22:00 17:30~19:30 17:30~19:00

■ 聖徳大学附属中学校(女子)・高等学校(女子) ●お問い合わせ:047-392-8111

オープンスクール ▶8月2日[日](授業・部活動体験有り)

学校説明会 中学校 ▶9月19日[土]<体験教室有り>
高等学校 普通科 ▶9月12日[土]<音楽科ミニコンサート有り>
音楽科 ▶9月26日[土]<普通科ミニ説明会有り>

■ 聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子) ●お問い合わせ:0297-83-8111

オープンスクール ▶8月2日[日](高校) ▶8月23日[日](音楽) ▶8月29日[土](中学)
▶8月30日[日](高校)

見学・相談会 ▶9月12日[土] ▶9月19日[土]

■ 聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ:047-392-3111

入試説明会 ▶9月6日[日] ▶10月4日[日] ▶11月22日[日]

■ 聖徳大学附属幼稚園 ●お問い合わせ:047-368-6135

●入園説明会 ● ▶10月16日[金] ●入園説明会 ● ▶10月15日[木]

■ 聖徳大学附属第三幼稚園 ●お問い合わせ:0476-26-3371

●入園説明会 ● ▶10月17日[土] ●入園説明会 ● ▶10月10日[土]

■ 聖徳学園三田幼稚園 ●お問い合わせ:03-5476-8811

●見学説明会 ● ▶9月30日[水] ▶10月9日[金]

■ 聖徳学園八王子中央幼稚園 ●お問い合わせ:042-664-0972

●見学説明会 ● ▶9月18日[金] ▶10月15日[木]

■ 聖徳学園多摩中央幼稚園 ●お問い合わせ:042-676-0777

●見学説明会 ● ▶9月14日[月] ▶10月13日[火]

※駐車場がないため、公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来校・ご来園はご遠慮ください。

全国各地で進学相談会開催



全国各地で開催される進学相談会に
聖徳大学・聖徳大学短期大学部のコー
ナーを開設します。専門のアドバイザー
が皆さんの悩み・相談にお答えします。

来訪者全員に **キャンパスバッグ**
聖徳オリジナルキャンパスグッズを
合格祈願シャープペン プレゼント!

ぜひお近くの会場にお越しください。

	開催日	開催地	時間	開催場所
首都圏	11月13日(金)	千葉	15:00~18:00	ペリエ千葉 6F・5F
	18日(水)	新宿	15:00~18:30	新宿NSビル
	23日(月祝)	さいたま	10:30~16:00	大宮・JA共済埼玉ビル
北海道	12月6日(日)	松戸	10:30~16:00	聖徳大学
	13日(日)	松戸	10:30~16:00	聖徳大学
関東	9月1日(火)	秋田	15:30~18:30	ホテルメトロポリタン秋田
	2日(水)	盛岡	15:30~18:30	ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング
	3日(木)	八戸	15:30~18:30	八戸プラザアーバンホール
	8日(火)	山形	15:30~18:30	ホテルメトロポリタン山形
	9日(水)	仙台	15:00~18:30	仙台サンプラザ
	10日(木)	郡山	15:30~18:30	郡山ビューホテルアネックス
	10月18日(日)	盛岡	10:30~16:00	ホテルニューカリーナ
	31日(土)	郡山	10:30~16:00	郡山ビューホテルアネックス
	9月9日(水)	宇都宮	14:30~18:00	マロニエプラザ
	15日(火)	水戸	15:00~18:00	水戸プラザホテル
甲信越	11月29日(日)	土浦	10:30~16:00	ホテルCANKOH
	9月9日(水)	新潟	15:00~18:30	ANAクラウンプラザホテル新潟
東海	10月27日(日)	甲府	10:30~16:00	談露館
	10月25日(日)	長岡	10:30~16:00	ホテルニューオータニ長岡
沖縄	10月4日(日)	静岡	10:30~16:00	静岡第一ホテル
	11月15日(日)	那覇	10:30~16:00	ホテル日航那覇グランドキャッスル

※●印は本学主催(聖徳大学・短大だけの進学相談会)です。

本学主催の進学相談会にお越しの方には
過去問題集(教学社:大学入試シリーズ)を無料で差し上げます。

「大学・短期大学部・大学院」同窓会

「香和会」支部パーティー開催のご案内

10月から12月にかけて、全国7支部で楽しい支部パーティーを開催します。
会いたかった級友に再会するための他支部参加も大歓迎です。どうぞお気軽
に参加してください。役員一同お待ちしております。



昨年9月の甲州・中部・東海支部パーティーの様子

支部名	日程	時間	場所
北海道・東北支部	10月18日(日)	12:30~15:30	ホテルメトロポリタン盛岡
北陸・上信越支部	10月11日(日)	12:30~15:30	長野駅前 油や
甲州・中部・東海支部	10月4日(日)	12:30~15:30	静岡第一ホテル 四川料理 溪那
近畿・中国・四国支部	12月5日(土)	12:00~14:00	スイスホテル南海大阪
九州・沖縄支部	11月14日(土)	18:00~を予定	ホテル日航那覇グランドキャッスル
北関東支部	11月29日(日)	14:00~16:00	ホテルカンコー(土浦市)
南関東支部	12月13日(日)	14:00~16:00	聖徳大学・アミティエ(松戸市)

(注:各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内いたします)

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

〈周辺の観光スポットご案内〉

標高約900メートル、北に浅間山、南に蓼科山を望む自然に恵まれた長野県佐久市の春日温
泉にかすが荘があります。そのかすが荘から車で30分のところに懐古園(小諸市)があります。
ここは小諸城の跡で、島崎藤村の千曲川旅情の歌でも知られています。聖徳大学附属小学
校では今年も校外学習の一環として懐古園を見学しました。

その近くに、こもろ寅さん会館があります。映画「男は
つらいよ」の第40作、寅次郎サラダ記念日は小諸市でロ
ケが行われています。そのときの資料がここに展示され
ています。また、山田洋次監督の時代劇「たそがれ清兵
衛」などの作品も紹介されています。「たそがれ清兵衛」
は佐久市で撮影されたこともありロケ当時の写真がかすが
荘にも展示されています。

「寅さん」といえば柴又が有名ですが、小諸にも「寅さん」
の名所があります。



(こもろ寅さん会館)

〈ご利用料金〉

一般 9,400円~のところ
学生・教職員 **5,400円~**
卒業生・ご家族・同伴者 **8,300円~**

〈ご予約〉

ご予約・お問い合わせは現地フロント係が
承ります。お気軽にお問い合わせください!

Tel. **0267-52-2111**

施設の詳細等は本学園HPでご覧いただけます。どうぞご覧ください!
<http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

同窓会活動のお知らせ

聖徳中学校・高等学校

聖朋会

- 9月27日(日) — 体育祭
- 11月1日(日) — 聖徳祭(聖朋会総会)
- 12月6日(日) — サークル活動
- 平成22年3月 — 入会式

附属中学校・高等学校

爽和会

- 10月11日(日) — 聖徳祭
- 平成22年3月2日(火) — 会報発行
入会式

※平成22年:1、4期生の合同同窓会7月開催予定
※平成23年:4~6期生の合同同窓会開催予定

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28

TEL.03-5476-8811(代)

発行人/川並 弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした
環境にやさしいインクを使用しています。

09.8.1 re(27.5)

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。
つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。
アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。
今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで

(インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)